第21回

環境コミュニケーション大賞

作品募集 ｜ 環境報告書部門／環境活動レポート部門

［募集期間］ 奮ってご応募ください

10/2(月) → 11/2(木)

当日消印有効

［今年度の特徴］

- すべての応募事業者にフィードバック
- 受賞企業が使用できる受賞ロゴマークを用意
- 環境活動レポート部門に新人賞を新設

環境コミュニケーション大賞　制定20回記念大賞

大和ハウス工業株式会社

「環境」との共創共生で持続可能な社会の実現を描く

環境コミュニケーション大賞には、近年毎年応募しています。有識者からいただいたコメントに一つひとつ丁寧に対応してブラッシュアップしたことが、大賞受賞につながったと思います。

新環境行動計画の策定では、事業における重要度と社会課題を考慮してマテリアリティを抽出し、ステークホルダー、有識者との対話を行い、長短期の「リスクと機会」の分析をし、「当社グループの目指す姿」を描きました。重点テーマの一つである地球温暖化防止では、エネルギー“ゼロ”の街づくりを進めています。

大賞受賞により、多くの方に取組をPRする機会が増えました。今年は環境と社会をまとめた「サステナビリティレポート」にスタイルを一新。さらに適切で、分かりやすい環境情報開示に努めていきます。

●評価ポイント

- 創業100周年の2055年を見据えた環境長期ビジョン
- 中期目標を掲げ単年度ごとの行動計画を実践
- 経営トップから現場第一線での実践まで取組の一貫性と分かりやすさ

環境省

主催　環境省　一般財団法人 地球・人間環境フォーラム
協賛　一般社団法人 サステナビリティ情報審査協会
協力　日本公認会計士協会　一般財団法人 持続性推進機構
後援　全国中小企業団体中央会　日本商工会議所
公益社団法人 経済同友会　一般社団法人 日本経済団体連合会
株式会社 東洋経済新報社　株式会社 日本取引所グループ

第20回環境報告大賞
コニカミノルタ株式会社

コンセプトづくりに力を入れ、分かりやすい報告書づくり

評価コメントを報告書づくりに反映させたいと、一昨年初めて腕試しのつもりで応募しました。

毎年コンセプトづくりに頭から汗を流すほど悩んでいます。第三者意見でいただくご指摘に苦心しながら対応してきました。マテリアリティを再特定し、どの「課題」を重点的に取り組むかを定め、読者視線で分かりやすい編集を心がけました。

環境活動はトップから従業員までの日々の細かい積み重ねの結果です。2年連続の大賞受賞は社員にとって、大きな励みになりました。

●評価ポイント

- 読みやすい、コミュニケーション力のある報告書
- マテリアリティを再特定し環境を優先課題とした豊富な情報量

第20回環境活動レポート部門大賞
来ハトメ工業株式会社

取引先・従業員の家族に対しても分かりやすい内容に

応募当初は自社の環境活動にハクを付けたいという思いからでしたが、受賞を重ねるごとに従業員のモチベーションがあがり、今では全員参加型の環境活動につながっています。

また、取引先だけでなく、従業員の家族に対しても分かりやすく説明ができるような内容とするため、図だけでなく写真も多く掲載しています。

レポート作成を通じて従業員達の環境活動に対する意識が高まり、改善活動が進んでいます。

●評価ポイント

- 情報開示レベルが極めて高い構成
- 社員の声が随所に記載され、人間味が伝わるレポート

横浜国立大学大学院
国際社会科学研究院
教授
八木 裕之氏

第21回 審査委員長メッセージ

持続可能な社会へ移行する中での環境コミュニケーションのあり方を共に考える場へ

SDGsやパリ協定の発効により、持続可能な社会づくりや気候変動に向けた事業者の取組への期待が高まっています。環境コミュニケーションにおいても、情報開示によるESG投資の活発化や、自然資本の経営への組込、事業活動と統合した戦略的な長期目標の設定など、より経営との結びつきを意識した環境情報の開示が求められるようになりました。

環境情報の開示や関係者とのコミュニケーションの役割の重要性、多様性が増すなかで、環境コミュニケーションの促進と環境活動のさらなる活性化を目的に第21回環境コミュニケーション大賞を実施いたします。本賞制度へご応募いただき、大賞を目指していただくとともに、専門家による評価や他の事業者の事例から学びを得て、環境コミュニケーションのあり方を共に考えていく機会にしていただければ幸いです。

募集期間 10月2日(月)～11月2日(木) 当日消印有効

募集対象 環境報告書部門／環境活動レポート部門
事業者の環境報告書やCSR報告書等　「エコアクション21」に基づき作成する環境活動レポート

表彰式 2018年2月21日(水)品川プリンスホテル

お申込等に関するお問合せ
[第21回環境コミュニケーション大賞事務局]株式会社ダイナックス都市環境研究所内
担当:小池・北本・鈴木・佐久間
E-mail:eco-com21@dynax-eco.com　TEL:03-3580-8221

応募の詳細 お申込みはこちら
http://www.gef.or.jp/news/info/171002_21th_ecom/

[本事業についてのお問合せ]　環境省 大臣官房 環境経済課　担当:藤原・二見　TEL:03-5521-8229